

4年間の議会活動報告～一般質問より抜粋～

過去5回にわたって質問してきた内容をダイジェストで報告します。

教 育 問 題

適切な学校選択のために外部評価制度を確立し、正確な情報公開をすべきではないか(H15.6)

食育の指導をもっと取り組むべき。教育委員会の在り方を再考すべきではないか。(H16.6)

総合的な学習の時間について 学習活動を否定したような文部科学大臣の発言の見解は。

過去3年間の評価は。 区全体として一貫性がないのでは。 複数学年にわたる学習履歴を人間力の育成に生かすべき。防災教育を導入しては。安心して学校に通える環境を。(H17.6)

学力向上の一環として区独自の学力テストを実施してはどうか。教員に対する信頼を確立するための研修制度を構築すべき。(H18.2)

いじめに対する取り組みの強化を。部活動を教育活動の一環と位置づけ、外部指導員の協力を得るなどして活性化につとめるべき。教育委員会の存在意義を明確にすべき。小学校低学年の教育指導を二人体制で出来ないか。(H18.11)

労 働 ・ 福 祉 政 策

高齢者や障害者のための交通バリアフリー基本構想を早期に策定し、駅周辺の環境整備を早急にすべきでは。人に優しい街づくりの一環として本区の公園にもドッグランを整備すべきではないか。(H15.6)

商店会未加入のコンビニやチェーン店等に対して加入協力を求める整備をすべき。産学公連携事業が産業振興の要となるよう長期的な産業振興ビジョンを持つべき。(H16.6)

人口減少社会がもたらす問題を区としてどう認識しているか。再任用制度が導入されているが、適材適所に人材が配置されているか検証すべき。新たな価値創造を見出すため中途採用を含めた職員の体制作りをすべき。保育所で実施している育児相談体制の強化を。母子手帳と一緒に配布している母と子の保健バックに子守唄



のCDを加えてはどうか(H18.2)

今後のシルバー人材センターの活用について 団塊の世代が大量退職する2007年問題を前にセンターの今後の方向性をどのように考えているか。家事援助サービスや学習支援などの新規事業の参入は。高齢者の職業紹介制度を確立しては。(H18.11)

まちづくり対策

越中島貨物線の旅客化の検討結果は。地下鉄の8号線と11号線の計画の進捗状況は。新交通ゆりかもめを亀戸に延伸すべき。(H16.6)

本区の都市計画マスタープランは策定当時の平成10年からすると大きく変化しているため早期に見直しを。都市計画道路補助115号線の整備の進捗状況は。(H18.11)

一般質問や予算特別委員会や各所属の委員会で様々な質問をしてきましたが、実現できたこともあればそうでないこともあります。しかし、一歩ずつ区民の視点から見た生活者主権の政治に近づいていると思います。今年は選挙の年です。有権者の厳しい監視の目で、明日の日本のために正しい選択をしていただくことを念願しております。

ご意見ご提案はこちらに!

TEL・FAX 03-5858-5334

E-mail: tokusankai@nifty.com

<http://www.tokusankai.com>